

# 介護の

介護事業の経営者・管理者のための専門誌

# 経営と運営

Vol.41

**連載** 介護事業の運営の工夫

デイサービス編

## 医療と介護の枠を超え、 地域との共生を目指す

マイスター・ファクトリー株式会社

マイスター・ファクトリー株式会社

〒107-0052

住所 東京都港区赤坂3-12-7 花岡ビル3F

TEL 03-6441-0809

FAX 03-6441-0810

※本稿は、平成30年3月15日発行の「介護の経営と運営Vol.41」に掲載されたものです。

【発行元】 株式会社QOLサービス  
〒721-0902  
広島県福山市春日町浦上1205

TEL 084-948-0439  
FAX 084-948-0435  
ホームページ <https://dayshop.biz/>



# 介護事業の

# 運営の工夫

ちょっとした工夫で業務を改善!!



**🏠 デイサービス編**

リハビリ特化型デイサービス  
「ファミタウンみずほ」

## 医療と介護の枠を超え、 地域との共生を目指す

定員：15名

営業日：月～金曜日

営業時間：9：00～12：15、

13：45～17：00

(午前・午後の2部制)

職種：管理者 1名

生活相談員 1名

介護職 3名

看護師 1名

機能訓練指導員 1名



### 地域との協力と共生を目指し、さまざまな活動を展開

#### 医療と介護の連携を実現

マイスター・ファクトリー株式会社は、平成27年からクリニックの開業医とビジネスパートナーの関係を築き、開業医が自己所有する遊休不動産などを活用したデイサービス事業所（ブランド名：ファミタウン）を共同運営している。集客営業や人材採用・教育、労務管理などの運営マネジメント全般は、マイスター・ファクトリーによる完全委託運営方式を採用している。

ファミタウン洗足、はむら、みずほ、八王子、立花、吹田  
(リハビリ特化型デイサービス)



施設運営 サポート   運動プログラム サポート   施設監査 サポート   営業&イベント サポート   経理、労務、総務 サポート

**マイスター・ファクトリーはファミタウンの  
運営に必要なサポートを行っている**

2017年6月には、埼玉県入間市の下枝医院（整形外科、リウマチ科）に併設したデイサービス「ファミタウンみずほ」（事業主：合同会社ファミタウン3号）を同医院の駐車場の一部に開設した。

1997年に開業した下枝医院の専門は整形外科だ

が、長年地域の医療を支えている存在。親切・丁寧をモットーに、整形外科以外の分野のちょっとした体の不調、食事や運動のことなどもでき得る限り対応しており、地域の患者や住民からも評判だ。下枝恭子院長はファミタウン開設の経緯について「長く通っていた患者さんがどんどん老いていくのを見て、治療だけでなく定期的なリハビリによる健康維持を行いたいと思っていた。ただ、診療の片手間ではできないと思っていたので、運営をマイスター・ファクトリーに委託できることは重要だった」と話す。

クリニック併設のため、突発事項やご利用者の体調変化時など、すぐに医師に確認が取れる体制が整っている。また、医師からも気になった点に関して事業所へ確認をしたり、定期的にデイサービスに様子を見に行き、ご利用者への声かけを行っているため、ご利用者の安心感につながっている。



「ファミタウンみずほ」の施設内

## 施設の規模選択や営業地域マーケティング

ほかのファミタウンは通常規模型デイサービスでスタートしているが、「ファミタウンみずほ」は綿密な営業地域マーケティングにより「地域密着型デイサービス」での開設を選択した。

地域マーケティングの一例として、入間市内のデイサービスは40事業所で、75歳以上1千人当たりの事業所数は2.52事業所となり、全国平均4.6事業所と比較して明らかにデイサービス数の不足が確認できたため、地域密着型デイサービスでの市場参入を選択した。

事前に、入間市の地域包括支援センターを訪問してリハビリ特化型のニーズについてヒアリングしたり、「ファミタウンみずほ」を中心に半径3km以下の居宅介護支援事務所をすべてリストアップし、約50ヶ所ある事業所すべてに訪問し、顔の見える関係づくりを行った。結果として、ほとんどの居宅介護支援事業所から利用者の紹介があった。

## 施設実績と状況 ～機能改善の効果も～

開設から約7ヶ月が経過し、一時期苦戦もしたものの現在の登録者数は約60人と、スタッフの頑張りでおおむね順調である。うち2割ほどはクリニックの患者で、その他の利用者は、機能訓練系のデイを探していたり、あるいはすでにデイなどに通っていたがリハビリプログラムへの物足りなさやクリニック併設の安心感から移ってきた人などである。

利用者は70歳代後半から80歳代前半が多く、平均介護度は要支援1～2で、女性が約7割を占める。同事業所に通い始めた要支援2の患者(利用者)の中には、約1ヶ月で徒歩で治療に通えるようになった方もおり、機能改善の効果が表れている。また、がん患者も2人ほど利用しており、下枝院長から看護師に詳細な指示を与えたり、院長自らもデイに訪問してチェックに当たるなど医療の必要な方などへのサポート体制も整えている。下枝医院に通院されているご利用者について個別に運動プログラムの改善

などの指示を仰いだり、ご利用者に異変などがあった場合にすぐ対応できることも強みである。

「ファミタウンみずほ」では、日ごろからスタッフが地域で居宅営業、地域包括センターと連携した運動教室を行うなど関係づくりの努力をしていることで実現しているイベントや企画も多く、ほかの介護施設との差別化になっている。例えば、地域のイベントに参加してシナプソロジー<sup>※</sup>を実施している。

将来的には、地域住民に必要なサービスが次々生まれる可能性が高いと考えており、美容系の自費サービスの展開も視野に入れている。当然、医院と介護のシナジー効果が望める訪問型サービスや送迎サービスも進めていきたい。

<sup>※</sup>シナプソロジーは「2つのことを同時に行う」「左右で違う動きをする」といった普段慣れない動きで脳を適度に混乱させ、認知機能を向上させる。笑顔やコミュニケーションが生まれ、楽しく続けられるのが特長。

## 3施設での集合研修

「ファミタウンみずほ」は、医療や介護の経験が少ない20代の若手スタッフ(2名)の活力とベテラン(40代スタッフ4名)の経験力を融合したスタッフ構成である。スタッフの安定化、早期のチームアップを図るため、集合研修を実施している。

集合研修は、「ファミタウンみずほ」だけでなく「八王子」と「立花」の3施設合同で実施(次ページ表参照)。ほかのファミタウンのスタッフと交流が生まれるほか、施設運営で発生する人事的な悩みやその解決法の情報交換を行うことができる。各施設で起こる問題はさまざまであり、それぞれの問題について意見交換することにより、問題が起きた際も早期に解決することが可能になる。

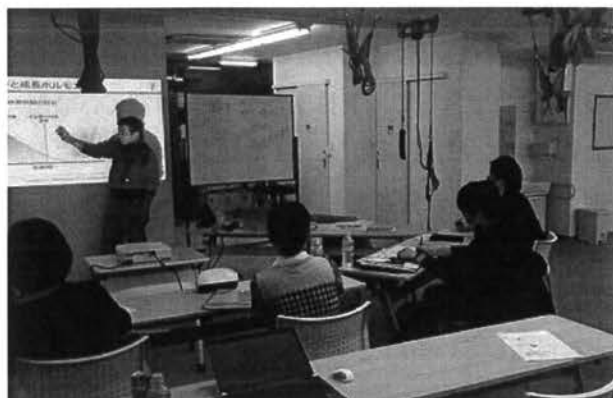
集合研修の内容は、「講義」と「実習」の構成となっており、「現場で活用可能な実践的なものになっていること」「医療や介護の経験が少なくても理解が進む内容となっていること」が特徴である。

ファミタウンの研修目的は「リハビリ&運営オペレーションの再現性」であり、定期的に研修を実施していること、循環した指導があることも特徴と言

える。例えばご利用者の身体的症状はそれぞれ異なり、100人のご利用者がいれば100通りの身体的症状がある。状態は人それぞれ異なるので、動かしても良い部位、もしくは動かしてはいけない部位、それぞれの特徴を理解する必要がある。これらを理解するには多岐にわたる研修と時間を必要とするため、定期的に研修を実施することで循環した指導を行っている。このような集合研修は、昨年のファミタウンでは実現しなかったことであり、ファミタウンの施設が複数あることによるメリットである。

今後は、別法人が運営する介護事業所向けにもファミタウンの研修の参加を進める計画であり、各ファミ

タウンの施設を介護施設としてだけでなく、スタッフ教育・研修の場所としても活用していく予定だ。



研修では講義と実習を行い、ほかのファミタウンの職員と情報交換などを行う機会にもなっている

#### ファミタウン 研修日程

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	
日付	1月6日(土)	1月7日(日)	1月10日(水)	1月13日(土)	1月14日(日)	1月17日(水)	1月22日(月)	
場所	ファミタウン八王子	ファミタウン八王子	ファミタウン八王子	ファミタウン八王子	ファミタウン八王子	ファミタウン八王子	ファミタウン八王子	
時間	9:30~11:00	介護予防評価学 (体力測定)	準備・整理体操	マシントレーニング 実技	有酸素 トレーニング	介護技術	シナプソロジー 研修 10:00~15:30	
	11:10~12:40	高齢者の身体的 特徴	トレーニング概 論	アセスメント	レッドコード 概論	ADL		個別機能訓練 計画書作成
お昼休憩								
	13:40~15:10	介護予防評価学 (体力測定)	マシン取扱説明 ミナト医科(株) 13:40~15:40	レッドコード 実技	ADL実技	ケース検討		

講義
実演

© 2018 meisterfactory All Rights Reserved

#### 「ファミタウンみずほ」の特徴・活動

##### ①入間市役所の近くにデイのデモルームを設置

入間市の職員にも驚嘆されたが、入間市役所の近くに業界初となるデイのデモルームを設置した。市役所に近かったこともあり、介護保険課の職員の方にもデモルームを確認してもらった。1階と2階があり、広さは60㎡程度。マシン2台、簡易なレッドコードを設置して、コンパクトな機能訓練室を再現した。

「ファミタウンみずほ」の施設が完成するまでの間、このデモルームでプログラム研修、介護予防運動指導員の資格取得やマシン・レッドコードの動

かし方のトレーニングを行った。また、デモルームへの誘導を前提とした販促活動を行い、入間市内の地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、医療機関内の地域連携室、下村医院の患者さん、そして一般をターゲットにFAXやDM、ポスティング、新聞折り込みなどを実施した。

デモルームは平日は毎日営業しており、「ファミタウンみずほ」で行われているリハビリプログラムの一部を体験することができ、体や介護の悩み事も相談できる。地域における認知度向上につながり、また「ファミタウンみずほ」の研修場所としても活用している。

## ②医療と連携した「おたっしゃ検診」

医院の患者や介護施設の利用者向けに、「おたっしゃ検診（ワンコイン検診、500円/回）」を実施している。東京都健康長寿医療センターの「おたっしゃ健診」にプラスして、下村医院にある機器（心電図、血管年齢など）を活用し、身体測定、血圧、体力測定、心電図、血管年齢、もの忘れ検査、問診を行っている。クリニック併設ならではの点を加え、定期的な実施により、地域住民の健康増進に寄与することを目指している。

## ③ケアマネ向け介護予防勉強会

地域密着型リハビリ特化型デイサービスとして、ケアマネ向けに地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター指定の「介護予防主任運動指導員」による勉強会を実施し、関係性の構築を図っている。

ほかにも、入間市の地域包括支援センター（3ヶ所）から依頼を受けて介護予防に関するイベントや講演を実施し、地域連携を深耕している。

ケアマネジャー様 各位

ファミタウンみずほ主催  
介護予防勉強会開催！

2月20日(月)

時間 14:00~15:00

参加無料！

この春オープン予定のクリニック併設型デイサービス「ファミタウンみずほ」が、入間市の介護予防の推進を目的として、介護予防に関する勉強会を開催します。

テーマは認知症予防。利用者様を見るうえで役に立つ内容です。その他ファミタウンみずほの概要なども説明させていただきます。この機会にぜひご参加下さい！

勉強会テーマ

『認知症予防の歩き方』

～歩き方を変えるだけで認知症予防ができる！？～

■利用者様の認知機能低下のサイン、見逃してませんか？

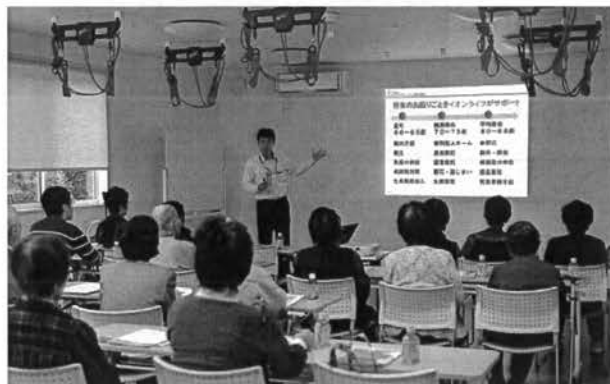
- あれ？最近歩く速さが遅くなってきている？
- 何か足取りがおぼつかない、フラフラしている
- 以前よりも歩幅が狭くなってきている

## ④地域イベントへの参加

老人福祉センターやまゆり荘で行われた地域のお祭り（やまゆり長寿フェスティバル）で、認知症予防プログラム「シナプソロジー」の実演を行った。シナプソロジーは自然に出る笑顔のもと先の、大笑いを引き出せる。高齢者は笑うことがとても重要なので、生きるエネルギーに変えられ、「ファミタウンみずほ」のご利用者からも「皆がすぐに仲良くなれる」「楽しくてあっという間に時間が終わる」との声が聞かれ好評だ。

## ⑤地域住民向けのセミナー実施

地域住民向けに「終活お役立ちセミナー」をイオンライフ株式会社と共同で開催している。高齢者に関心を持ってもらえるテーマでセミナーを開催することで、地域住民の方々の声を直接聞く機会となっている。



終活お役立ちセミナーを開催

## 「ファミタウンみずほ」の今後の課題

今後も「ファミタウンみずほ」では、地域との協力と共生を目指し、さまざまな活動を行っていく予定だ。近隣の地域包括支援センターから、体操指導などを依頼されることも多く、入間市のイベントなどを通じて認知度を高め、かかりつけ医のアドバイスに基づいた根拠ある「真のリハビリ」を実施していくことを目指している。

高齢者が暮らしやすく、元気で過ごせるよう、近隣の開業医や病院、施設などとも連携した取り組みも考えていきたい。